

岩手県
野生生物目録

Iwate Wildlife List 2001-3

まえがき

地球上には多くの野生生物が生息・生育し、その多様性によって生態系のバランスを維持していますが、近年、自然改変等による生息地・生育地の減少やむやみな採取・捕獲等により、野生生物の著しい減少が懸念され、人間の生存基盤をも危うくするおそれがあります。そのため、絶滅のおそれのある希少な野生生物の種を保護し、「生物多様性の保全」を図ることが、強く求められています。

こうした要請に応えていくためには、野生生物の種の現状を明らかにした基礎資料が必要となります。

しかし、岩手県の野生生物について、これまで地域や対象生物を限ったものは、研究者や関係機関によって整理され、発表されていますが、岩手県全域を対象とした野生生物の全種目録は作成されておりました。

このため、県は、平成9年度から、岩手県の区域に生息・生育する野生生物の種の現状を明らかにするとともに、県レベルでの絶滅のおそれがあるなど保護上重要な種を選定することを目指して、対象とする生物群の全種について生息・生育状況の調査を実施してきました。

本書は、その調査結果を各生物分類群ごとに取りまとめた「全種目録」に当たるものです。同時に作成した別刷の「いわてレッドデータブック」と共に、本書が今後の野生生物保護の基礎資料として活用されれば幸いです。

本書の作成に当たっては、県内の野生生物の種を網羅するよう努めましたが、当該調査が文献情報の整理を中心としてきたこと、野生生物を取り巻く自然環境が変化していくこと等から、今後も、より確度の高い目録の作成を目指して努力していきたいと考えております。

結びに、調査の実施、成果の取りまとめにご協力をいただいた「いわてレッドデータブック作成検討会」委員及び「同専門部会」会員の皆様をはじめとする関係各位に、心から感謝を申し上げます。

2001年3月

岩手県生活環境部

目 次

まえがき

ページ

I 調査概要

1 野生生物目録の作成にあたって	1
2 調査体制（検討委員会、専門部会）	2
3 調査基準及び調査方法	4

II 掲載種概要（分類群別の掲載種数等）

5

III 野生生物目録【いわての植物編】

11

シダ植物	11
種子植物 裸子植物 マツ綱	14
イチイ綱	15
被子植物 双子葉植物綱	15
単子葉植物綱	43

IV 野生生物目録【いわての動物編】

61

脊椎動物

哺乳類 哺乳綱	61
鳥類 鳥綱	65
爬虫類 爬虫綱	78
両生類 両生綱	79
淡水魚類 頭甲綱	80
硬骨魚綱	80

節足動物

クモ類 クモ綱	84
多足類 唇脚綱	99
倍脚綱	100
昆虫類 側昆虫綱	100
昆虫綱	103
甲殻類 鰓脚綱	433
顎脚綱	433
軟甲綱	437
海産貝類 多板殻綱	449
腹足綱	450
頭足綱	472
二枚貝綱	472
掘足綱	485
陸産貝類 腹足綱	489
淡水産貝類 腹足綱	491
二枚貝綱	491

I 調査概要

1 野生生物目録の作成にあたって

本目録は、いわてレッドデータブック作成に関わった各委員を中心に、多くの方々や機関の協力を得ながら、文献調査を中心とする情報収集の結果、岩手県内において生息・生育が明らかとなった動植物を、可能な限りリストアップしたものである。

目録掲載にあたっては、出来る限り信頼度の高い情報に基づくものとした。

なお、掲載した種の中には、生息・生育の報告から時間が経過したことなどにより、現状が不明となっている種も一部含まれている。

また、対象とした生物群は、陸・淡水生のシダ植物、種子植物、脊椎動物、陸・淡水産節足動物、軟体動物の貝類などで、これは全生物群の一部にすぎない。

こうしたことから、本目録は、今後適切な時期に見直しや対象群の拡大などを含む改訂を要する性格のものである。

2 調査体制

本目録作成の中核となった、いわてレッドデータブック作成検討委員及び専門部会委員は次に示すとおりである。目録掲載種の選定については、各専門部会委員が中心となって進められた。その他の協力者や協力機関は、それぞれの分野に示したとおりである。

なお、本目録の作成作業は、いわてレッドデータブック作成と同時並行的に進められた。

いわてレッドデータブック作成検討会委員名簿

(五十音順)

部門	氏名	所属等	備考
植物部門	猪苗代正憲	岩手植物の会会長	●
	大森鉄雄	岩手植物の会常任幹事	
	菅原亀悦	岩手大学名誉教授	植物部門委員長
	鈴木 實	岩手植物の会副会長	
	竹原明秀	岩手大学人文社会科学部助教授	
動物部門	大井 徹	森林総合研究所東北支所主任研究官	●哺乳類
	奥 俊夫	岩手県自然保護協会理事長	昆虫・クモ類
	篠田宜道	釜石市立尾崎小学校校長	爬虫・両生類 (H12.4から●)
	関山房兵	現環境省猛禽類保護センター保護増殖専門官 元岩手県立博物館学芸第3課長	哺乳類・鳥類・爬虫・両生類 (H12.3 まで●爬虫・両生類)
	竹内 基	岩手県立久慈農林高等学校教諭	●淡水魚類・淡水貝類
	中谷 充	岩手虫の会会員	昆虫・クモ類
	星野善一郎	岩手大学教育学部教授 ※平成12年10月逝去	
	由井正敏	岩手県立大学総合政策学部教授	哺乳類 ●鳥類
	吉田勝一	岩手大学人文社会科学部教授	●昆虫・クモ類
戸羽親雄	陸前高田市海と貝のミュージアム名誉館長	●海産貝類	

(●印は専門部会のチーフ)

いわてレッドデータブック作成検討会 専門部会員名簿（植物）

（五十音順）

部門	氏名	所属等	備考
植物	猪苗代正憲	岩手植物の会会長	○
	大森鉄雄	岩手植物の会常任幹事	
	菅原亀悦	岩手大学名誉教授	
	鈴木 實	岩手植物の会副会長	
	竹原明秀	岩手大学人文社会科学部助教授	
	八幡輝夫	岩手生態研究会会員	
	吉田 繁	岩手生態研究会幹事	

○ : 各専門部会チーフ

いわてレッドデータブック作成検討会 専門部会員名簿（動物）

（五十音順）

部門	氏名	所属等	備考
哺乳類	大井 徹	森林総合研究所東北支所主任研究官	○
	関山房兵	現環境省猛禽類保護センター保護増殖専門官 元岩手県立博物館学芸第3課長	
	三角義彦	団体職員	
	由井正敏	岩手県立大学総合政策学部教授	
	横山恵一	遠野市教育委員	
鳥類	遠藤公男	日本野鳥の会岩手県連絡協議会会長	
	関山房兵	現環境省猛禽類保護センター保護増殖専門官 元岩手県立博物館学芸第3課長	
	由井正敏	岩手県立大学総合政策学部教授	○
両生・爬虫類	篠田宜道	釜石市立尾崎小学校校長	○（H12.4 から）
	関山房兵	現環境省猛禽類保護センター保護増殖専門官 元岩手県立博物館学芸第3課長	○（H12.3 まで）
	星野善一郎	岩手大学教育学部教授	※12.10 逝去
淡水魚類	竹内 基	岩手県立久慈農林高等学校教諭	○
昆虫・クモ類	奥 俊夫	岩手県自然保護協会理事長	
	高橋一成	陸前高田市海と貝のミュージアム	
	千葉武勝	岩手県病虫害防除所所長	
	土井信夫	岩手虫の会会員	
	中谷 充	岩手虫の会会員	
	吉田勝一	岩手大学人文社会科学部教授	○
軟体動物	柵山龍司	現代美術家 陸産貝類研究者	
	竹内 基	岩手県立久慈農林高等学校教諭	
	戸羽親雄	陸前高田市海と貝のミュージアム名誉館長	○

○ : 各専門部会チーフ

3 調査方法等

本目録は、文献調査結果を中心にとりまとめたが、いわてレッドデータブック検討に向け、平成9年～平成12年に、各分野において実施した現地調査の結果や、各委員が直接確認したり信頼性の高い情報源から聞き取ったりした未発表情報も含んでいる。

なお、種の配列等については、基本的に最新の分類体系に準拠するものとしたが、分野ごとに事情が異なることから、採用する体系等については各分野にまかせるものとした。目録を見る際には各分野ごとの凡例を参照されたい。

II 掲載種概要

野生生物総種数一覧

区分		種数
植物	シダ植物	148
	種子植物門	2077
	植物合計	2225
動物	脊椎動物門	526
	節足動物門	9679
	軟体動物門	798
	動物合計	11003
野生生物 総計		13228

分類群別種数一覧 (植物)

シダ植物			148
種子植物	裸子植物	マツ綱	16
		イチイ綱	2
	被子植物	双子葉植物綱	1376
		単子葉植物綱	683
合計			2077
植物 合計			2225

分類群別種数一覧（動物）

脊椎動物

哺乳類

哺乳綱	モグラ目	7
	コウモリ目	17
	サル目	1
	ウサギ目	1
	ネズミ目	11
	ネコ目	12
	ウシ目	3
	アザラシ目	1
	クジラ目	22
合計	75	

鳥類

鳥綱	アビ目	4
	カイツブリ目	5
	ミズナギドリ目	16
	ペリカン目	7
	コウノトリ目	18
	カモ目	38
	タカ目	20
	キジ目	4
	ツル目	9
	チドリ目	81
	ハト目	3
	カッコウ目	4
	フクロウ目	7
	ヨタカ目	1
	アマツバメ目	3
	ブッポウソウ目	6
	キツツキ目	6
	スズメ目	109
合計	341	

爬虫類

爬虫綱	カメ目	6
	トカゲ目	11
合計	17	

両生類

両生綱	サンショウウオ目	4
	カエル目	13
合計	17	

淡水魚類

頭甲綱	ヤツメウナギ目	4
硬骨魚綱	ウナギ目	1
	コイ目	31
	ナマズ目	3
	サケ目	12
	ダツ目	1
	トゲウオ目	2
	カサゴ目	4
	スズキ目	18
淡水魚類 合計		76

節足動物

クモ類

クモ綱	クモ目	297
	カニムシ目	6
	ダニ目	84
	ザトウムシ目	15
	合計	402

多足類

唇脚綱	ゲジ目	2
	イシムカデ目	2
	ジムカデ目	3
	合計	7
倍脚綱	ヒメヤスデ目	2
	オビヤスデ目	6
	合計	8
多足類 合計		15

昆虫類

側昆虫綱	トビムシ目	34
	カマアシムシ目	24
合計		58
昆虫綱	コムシ目	1
	イシノミ目	2
	シミ目	1
	カゲロウ目	166
	トンボ目	85
	カワゲラ目	54
	バッタ目	82
	ナナフシ目	3
	ガロアムシ目	1
	ハサミムシ目	9
	シロアリ目	1
	ゴキブリ目	4
	カマキリ目	5
	チャタテムシ目	11
	シラミ目	3
	ハジラミ目	3
	アザミウマ目	23
	カメムシ目	841
	ネジレバネ目	8
	コウチュウ目	2738
	アミメカゲロウ目	63
	シリアゲムシ目	12
	ノミ目	24
	ハエ目	1010
	トビケラ目	79
	チョウ目	2834
	ハチ目	948
合計		9011
昆虫類 合計		9069

甲殻類

鰓脚綱	ミジンコ目	5
顎脚綱	ウミホタル目	1
	カラヌス目	12
	キクロプス目	11
	ソコミジンコ目	15
	有柄目	3
	無柄目	15
	合計	57
軟甲綱	コノハエビ目	1
	ムカシエビ目	1
	アミ目	10
	クーマ目	3
	タナイス目	1
	等脚目	46
	端脚目	34
	オキアミ目	6
	十脚目	28
	口脚目	1
合計	131	
甲殻類 合計		193

海産貝類

多板殻綱	新ヒザラガイ目	27
腹足綱	原始腹足目	90
	深海白笠目	1
	中腹足目	45
	異足目	28
	新腹足目	152
	腸紐目	71
	頭楯目	34
	アメフラシ目	7
	ウミウシ目	8
	スギノハウミウシ目	2
	ミノウミウシ目	4
	原始有肺目	1
	基眼目	3
	合計	446
頭足綱	八腕形目	2
二枚貝綱	キヌタレガイ目	4
	クルミガイ目	16
	フネガイ目	20
	イガイ目	15
	ウグイスガイ目	27
	マルスダレガイ目	126
	オオノガイ目	17
	ウミタケモドキ目	24
	合計	249
掘足綱	ツノガイ目	10
	クチキレツノガイ目	6
合計	16	
海産貝類 合計		740

陸産貝類

腹足綱	原始腹足目	1
	中腹足目	3
	基眼目	2
	柄眼目	41
陸産貝類 合計		47

淡水産貝類

腹足綱	中腹足目	3
二枚貝綱	イシガイ目	4
	マルスダレガイ目	4
合計		8
淡水産貝類 合計		11